平成 25 年度に実施および検討した改善事項

資料 1

1．平成 25 年度当初に実施した各ルートの改善事項の検証（平成 25 年実施）

ルート名	改善内容	改善効果	検証結果	資料番号
麻布ルート	旧麻布ルートを広尾方面と港区役所方面の２ルートに分割	利用者にとって分かりやすいルートに変更するとともに、速達性や定時性の確保等の利便性の向上が図れます。	利用者にとって分かりやすいルートとなるなど、利便性が向上したことにより、利用者数が 11,851 人（約 5%）増加しました（5 月～ 10 月の前年度比）。	2 －②
芝浦港南ルート	小型車両を中型車両に入れ替え	輸送能力が増強するとともに、車内環境が向上します。	輸送能力が増強したことにより、利用者数が 1,457 人（0.4%）増加しました。また、ベビーカーによる苦情が減少するなど、車内環境が向上しました。	2 －③

2．平成 25 年度に検討した各ルートの改善事項

ルート名	改善内容	改善効果	改善予定時期	資料番号
赤坂ルート	溜池山王駅を経由するルートに変更	「溜池山王駅」を経由するようになることで、利用者数の増加が見込めます。	平成 26 年 3 月末	2－④
芝ルート	環状二号線の開通（平成26年3月）等、状況変化に対応するルートに変更	交通規制状況に則したルートに変更するとともに、区民の利便性の向上と利用者数の増加により、収支率の向上が図れます。	平成 26 年 3 月末	2－⑤
麻布東ルート	土日の運行間隔を 30 分に変更	利用者数の少ない土日の運行間隔を 30 分にすることで、収支率の向上が図れます。	平成 26 年 3 月末	2－⑥
青山ルート	都市計画道路補助５号線を経由するルートに変更	赤坂方面からも「日赤医療センター」を経由できるようになることで、利用者数の増加が見込めます。	平成 26 年 3 月末	2－⑦
芝浦港南ルート	残りの小型車両を中型車両に入れ替え	輸送力を増強するとともに、車内環境が向上します。	平成 26 年 3 月末	2－⑧
観光ルート	土日の余剰バスを活用して新たに観光ルートを整備	港区内の観光名所を巡るルートを整備することで、土日の利用者数の増加が見込めます。	平成 26 年 7 月	2－⑨

３．各ルート共通の改善事項

改善内容	改善効果	改善時期	資料番号
共通一日券の発行	「ちぃばす」と「お台場レインボーバス」との連携により台場地域の魅力向上と港区全体の活性化が図れます。	平成 25 年 4 月	２－⑩
ＡＥＤの導入	不測の事態に備えることにより、乗客の安全、安心の向上が図れます。	平成 25 年 4 月	
広告等による収入確保	新たな収入により、収支率の改善が図れます。	随時	
運行状況に応じたダイヤの見直し	遅延の解消により、利便性の向上と定時性の確保が図れます。	平成 25 年 5 月	
ＣＳへの取り組み	運転士の接客や安全運転への意識を高めることで、利用者が快適な運行に努めます。	平成 25 年 11 月	
イベント等への参加による認知度の向上	様々なイベントに「ちぃばす」を出展することにより、認知度を上げ、利用者の増加が見込めます。	適宜	
バリアフリー対応	バリアフリーに対応した環境を整備することで、全てのお客様が安全で快適に「ちぃばす」を利用できます。	随時	
バス停環境の改善	バス停に屋根やベンチを設置することで、バス停環境の改善が図れます。	随時	

４．電気バスの実証実験

内容	実験効果	実験時期	資料番号
「ちぃばす」路線を活用した電気バス運行の実証実験	電気バスを使用することで、低炭素社会が構築されるとともに、地球温暖化対策を推進します。	平成 26 年 2 月	２－⑪